



## テレメトリ XML リファレンス

この付録では、テレメトリ クライアント プロファイルで使用される XML 要素について説明します。テレメトリ クライアント プロファイルのトラブルシューティングを行う場合、または ASDM 6.4(1) にアップグレードしておらず、AnyConnect プロファイル エディタ ツールの使用経験がない場合に、この付録を参照してください。

ASDM 6.4(1) にアップグレードしている場合、プレーン テキストや XML エディタを使用してプロファイル ファイルを編集するよりも、AnyConnect プロファイル エディタを使用して、AnyConnect クライアント プロファイルを作成および保守することを強く推奨します。AnyConnect プロファイル エディタでは、独自のオンライン ヘルプを利用できます。

AnyConnect テレメトリ モジュール、クライアント プロファイル、および機能の詳細については「[WSA に対する AnyConnect テレメトリの設定](#)」(P.7-1) を参照してください。表 B-1 では、AnyConnect テレメトリ クライアント プロファイルの設定に使用される XML タグ名、オプション、説明、およびコード例が示されています。プロファイルで値が指定されていない場合、AnyConnect はデフォルト値を使用します。

actsettings.xml ファイルに、デフォルトのテレメトリ クライアント プロファイル設定が指定されています。telemetry\_profile.tsp ファイルのパラメータは、actsettings.xml ファイルで指定されるパラメータに優先されます。telemetry\_profile.tsp ファイルの詳細については、「[テレメトリ クライアント プロファイルの設定](#)」(P.7-10) を参照してください。

サービス ステータス要求への応答として WSA によって送信されるテレメトリ クライアント プロファイル パラメータは、telemetry\_profile.tsp ファイルで指定されたパラメータに優先します。テレメトリ モジュールには、エンドポイントのレジストリにおける WSA 設定が保存されます。テレメトリ モジュールは、WAS から新しい設定を受信すると、レジストリを更新します。これにより、テレメトリ モジュールは、アクティブな VPN セッションがないときにも、同じ設定を使用できます。



(注)

サービス ステータス要求への応答として WSA によって送信されるパラメータは、WSA リリース 7.1 以降で設定されます。



注意

本書の例をカット アンド ペーストしないでください。カット アンド ペーストすると、改行が入り、XML が機能しなくなることがあります。代わりに、プロファイル テンプレート ファイルをテキスト エディタ (メモ帳やワードパッドなど) で開いてください。

表 B-1 XML 設定ファイルで定義されるテレメトリ パラメータ

要素名	説明	範囲	デフォルト値	プロファイルエディタまたは ASDM で指定	WSA で指定
テレメトリ	すべてのテレメトリ モジュール要素の親要素				
ServiceDisable	テレメトリ サービスをイネーブルまたはディセーブルにします	false true	false テレメトリ プロファイルを編集および保存した後は、テレメトリはデフォルトでイネーブルになります	Yes	No
MaxHistLog	アクティビティ履歴リポジトリの最大サイズ	2 ~ 1000 (MB)	100	Yes	No
MaxHistDays	アクティビティ履歴を保持する最大日数	1 ~ 1000 (日)	180	Yes	No
AvCheckInterval	新規アンチウイルス通知を確認する間隔	5 ~ 300 (秒)	60	Yes	No
PostRetries	レポート ポスティングまたはサービス チェックが失敗した場合の再転送の試行回数	0 ~ 10 (時間)	2	Yes	No
NewKeyInterval	内部および外部 AES キーを変更する間隔 (0 はサービス開始時にのみ変更することを意味します)	0 ~ 24 (時間)	0	Yes	No
ExemptFromHooking	テレメトリ レポートから除外されるアプリケーションファイル名またはアプリケーションファイル名へのパスを含む <AppName> 要素のリストを示します	なし~無制限	なし	Yes	No
AppName	テレメトリ レポートから除外されるアプリケーションファイル名またはアプリケーションファイル名へのパスを示します <ExemptFromHooking> の子要素	なし~ 256 (バイト)	なし	No	
CiscoCert	外部 AES キーを暗号化するための公開キーを使用するシスコの証明書	なし~ 4 (KB)	なし	No	No

要素名	説明	範囲	デフォルト値	プロファイルエディタまたは ASDM で指定	WSA で指定
CustCert	内部 AES キーを暗号化するため、および外部 AES キーを暗号化するための公開キーを使用したユーザの証明書 これは、PEM 証明書タイプである必要があります	なし～ 4 (KB)	なし	Yes	No
MaxPayload	レポート ポスティング要求の最大ペイロード長	1024 ～ 65535 (KB)	10240 KB	No	Yes
ServiceHost	AnyConnect Secure Mobility サービス ポータルの名前	なし～ 1 (KB)	mus.cisco.com	No	No
ServiceProxy	ポスティング レポートの「proxy:port」という形式のプロキシ サーバ名とポート	なし～ 1 (KB)	なし	No	No
OptIn	AnyConnect Secure Mobility または Telemetry 機能のイネーブル	Yes または No	No	No	Yes
ServiceName	AnyConnect Secure Mobility サービス名を指定	なし～ 1 (KB)	TelemetryReport	No	No
RelativeURL	レポート ポスティングの AnyConnect Secure Mobility サービスの相対 URL	なし～ 1 (KB)	TelemetryReport	No	Yes
DetailLevel	URL をレポートする詳細レベル ( <b>Standard</b> は完全な URL を示します。 <b>Limited</b> はすべてのパス コンポーネントのストア ホスト名およびドメイン名を示します)	Standard または Limited	Limited	No	Yes
ExcludedDomain	内部 URL のドメイン名を指定する <Domain> 要素のリストを示します	なし～無制限	なし	No	Yes
Domain	テレメトリ レポートから除外される内部 URL を示します。 例: <b>cisco.com</b> <ExcludedDomain> の子要素	なし～ 1 (KB)	なし	No	Yes

要素名	説明	範囲	デフォルト値	プロファイルエディタまたは ASDM で指定	WSA で指定
DebugLevel	ログメッセージの詳細レベル 0: エラーのみ 1: 警告 2: 状態 3: 情報 4: デバッグ 5: すべて	0 ~ 5	1	No	No
ACTuserDebugLevel	フッキング DLL のデバッグレベル (actuser.dll) 0: ログなし 1: デバッグ ログ	0 ~ 1	0	No	no

#### 例: AnyConnect テレメトリ クライアント プロファイル

Refer to the following example to configure AnyConnect Telemetry:

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<Telemetry>
  <ServiceDisable>false</ServiceDisable>
  <MaxHistLog>100</MaxHistLog>
  <MaxHistDays>180</MaxHistDays>
  <AvCheckInterval>60</AvCheckInterval>
  <PostRetries>2</PostRetries>
  <ExemptFromHooking>
    <AppName>C:\Program Files\Cisco\CSAgent\bin\okclient.exe</AppName>
  </ExemptFromHooking>
  <CustCert>
    -----BEGIN RSA PRIVATE KEY-----
    MIICXQIBAAKBIQDO5BLlnIfNvuctLkunNII1NNqB8AYW2X1CQ2UBd0IfJVjquf22
    p1UoOUmPx1KqA2zWdqfUzVUqUQCdZuVw+kWkXOMLVz71NLpEjmU1PAOoqLeqoUe
    NY3IzKInvLIzUQA6oOb8kvCP1N7n7mvjqC6wvwqjJaQCUYbL2/c/4qbIKQIDAQAB
    AoIAqIQTjqc7M1qv2222dOEpQoYtax8ywIqV/q3XQ4U2pOm7wULqLxIU+yIIj/dx
    qT6ZIE80jLinU12W7n1/7vCty1EIqzxKIwJAI0Zf+q58KotInzPyIYITAAAYU27Tf
    qnoICoolwZyiDeXUCA7CWJXLm27oDqF501I+ImaUIeqyOUc8cZoUUUXtIQJBAM2J
    WlDVI2mxxiIfq2ZtbUdpJzbqtwmEmPEnBEN8PqkqZndY1xdWW3JIuaI17qwwO2I
    cDbUyM/mtVNvdMDKCjmCQQDTaJukvBOLED51JIO3KmU8LIQq+4Mamej+qFIZVYiy
    cFKfI+U0wqfIo4LILzP78OW4E2OmeaWqmza7VLC4aUUF
    -----END RSA PRIVATE KEY-----
  </CustCert>
</Telemetry>
```